

糸島市立 桜野小学校

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

調査対象：5年生

調査事項

ア 実技に関する調査

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

イ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査）

1 結果と分析

- 女子は、握力、長座、ソフトボール投げ以外が全国平均より下回っている。
- 男子は、全ての種目において平均値で見ると、全国平均より上回っている。
- 男女とも、遠くにボールを投げる力が昨年度に比べ改善傾向にある。

2 取組についての評価

(1) 体育科の学習指導

①効果があった取組

- ・ 事前に教師間での体力テストに向けてのポイント確認
- ・ 異学年の合同体育
- ・ 目標をもって取り組めるようにスポコン広場の「ドッジボールラリー」に全校で参加 ⇒ 取組の成果が出せる機会「全校ドッジボール大会」の設定
- ・ 友だちとの交流を通して、動きのポイントや技のコツ等を知ることができる学び合う活動の設定
- ・ できるようになったことを自覚させる自己評価や振り返り活動の設定
- ・ 雨季には、養護教諭と協力し、室内にて、子どもが自ら体力向上を図ることができる場所の設定

③改善を図る点

- ・ (キャッチボール等) ものを投げる力を高めるための運動を、体育の時間の準備運動を通して継続して行うこと。
- ・ 体育の授業の中で、児童が主体的に練習に取り組むことができるような場づくりやルールの工夫を行うこと。

(2) 今後の体力向上に対する取組

- ・ 日常的に運動することへの意識を向上させるため、体力アップシートを活用し、定期的に評価を行う。